

3月定例会

全61議案を原案のとおり可決 定額給付金など決定



3月20日、新町幼稚園閉園式で閉園記念コンサートが行われました

2月24日から3月18日まで、市議会第1回定例会を開催しました。本定例会では、新年度に実施する事業や予算などを中心に審議しました。初日には、新年度の施政について所信を述べる「施政方針演述」を実施。田村正彦市長は、初代市長としての任期が最終年度であることを踏まえ、「集大成の年と位置付け、公約実現のため積極的に取り組みます」と決意を述べました。一般質問では、会派代表の4人を含む14人が登壇し、市当局に雇用対策などの考えを求めたほか、議案審議では、全61議案を原案のとおり可決しました。

高橋北英教育長 教育行政運営基本方針と重点演述



「生きる力」の育成は、基本理念として継続されますが、思考力などに課題があるのも明らかです。市教育委員会では、「健やかな、創造性あふれる人材のまちづくり」を基本に据え、国、県の動静と呼应しながら、21世紀の本市を担う人づくりを目指し、教育・文化的活動の充実に努めます。

教育基本法や学校教育法の改正に伴い、平成21年度から新学習指導要領が一部先行実施されます。「確かな学力、豊かな心、健やかな体」に支えられた

田村正彦市長

施政方針演述

(詳しくは、3ページをご覧ください。)



に事業を実施してきましたが、市長就任時に公約しました、市民の皆さまと共に考え、共に努力して「農と輝の大地」を創るために、平成21年度は集大成の年と位置付けており、今後も公約実現のために鋭意積極的に取り組んでまいります。国では、緊急経済対策として雇用確保対策事業やさまざまな地域活性化事業を展開しており、本市でも国の動向などを的確に把握し、財政措置を講じながら施策展開に当たりたいと考えています。「自然と共生する」「連携によって築く」「健やかな創造あふれる」の市総合計画基本計画の実現に向けて、誠意努力、推進してまいります。

平成21年度は、景気下降がさらに厳しく、長くとる予想され、経済状況を念頭に置いた行政運営が求められています。このような状況の中、着実に

平成21年度の主な事業(施政方針演述より抜粋)

自然と共生する、快適な住環境のまちづくり

- ▶ **循環型社会の形成** (小水力発電所の実施設計)
- ▶ **西根バイパス** (総合運動公園入口までの用地買収に着手、平館保育園付近までの用地測量)
- ▶ **道路整備** (継続=市道日影山蟹沢線など4路線、新規=県道焼走り線、市道八幡平温泉郷幹線など3路線、市道掘切東線など4路線の概略設計)
- ▶ **スマートインターチェンジ** (実現に向け努力)
- ▶ **除雪** (県道権限移譲道路含む約 684 kmを除雪)
- ▶ **水道** (松野・寄木簡易水道を上水道事業に統合)
- ▶ **公共下水道** (平館市街地の管渠整備を継続)
- ▶ **農業集落排水** (田頭・平笠地区の処理施設着手、時森地区の事業採択に向けて推進)
- ▶ **浄化槽** (市設置型浄化槽整備推進事業を推進)
- ▶ **市営住宅** (柏台地区住宅の地デジ改修、一般木造

- 住宅の耐震診断と改修、住宅リフォームに助成)
- ▶ **総合交通** (安代地区コミュニティーバス試験運行を継続、西根・松尾地区を含む運行計画を作成)
- ▶ **通学定期運賃** (IGR いわて 銀河鉄道経営安定化基金へ拠出、児童・生徒の通学定期購入費の7%を助成)
- ▶ **情報化** (安比ペンションエリアの光通信網整備、地上デジタル難視聴地域解消への整備に助成)
- ▶ **都市計画** (大更駅前線・同駅前広場の詳細設計)
- ▶ **環境保全** (環境基本計画を策定)
- ▶ **塵芥処理** (新最終処分場の整備を推進)
- ▶ **清掃センター** (民間事業者による管理運営開始)
- ▶ **交通安全** (高齢者交通安全対策を推進)
- ▶ **地域安全** (振り込め詐欺などの防止活動を推進)
- ▶ **消防・防災** (消防団の組織体制を検討)

連携によって築く、躍進する産業のまちづくり

- ▶ **水田農業** (特別栽培米や飼料用米を強化、遊休農地活用促進対策事業を新設)
- ▶ **園芸** (ほうれんそう価格補填を継続、学校給食に食材を供給、山菜栽培研究に助成)
- ▶ **新規就農** (新規就農者に研修費を助成)
- ▶ **畜産** (デントコーン生産振興対策事業を継続、根石・丑山牧野の返地に向け手続き)
- ▶ **林業** (安代総合支所に土木林業課を新設)
- ▶ **花き** (りんどう親株増殖体制を確立、品種開発)
- ▶ **土地改良** (浅沢地区県営中山間地域総合整備事業、一般農道整備事業赤坂田地区を継続)

- ▶ **企業誘致** (農林業や物流関連企業などを誘致)
- ▶ **起業家支援** (貸工場入居企業の二次展開支援、工場適地などの情報提供)
- ▶ **商業振興** (商店街活性化事業などに支援、共通商品券利用拡大を推進、中小企業への融資枠拡大)
- ▶ **観光振興** (体験型観光の誘客、自転車競技大会や東北高校ラグビーフットボール大会などを誘致)
- ▶ **雇用** (緊急雇用対策本部や雇用総合相談窓口の継続、国の雇用創出施策を積極的に活用)
- ▶ **第三セクター** (経営改善に努力、漆器産業の振興や地域農産物の販売促進)

健やかな、創造性あふれる人材のまちづくり

- ▶ **特定健診・特定保健指導** (保健指導を実施)
- ▶ **乳幼児医療費助成** (市独自の就学前無料を継続)
- ▶ **妊婦健康診査の公費負担** (14回までに拡大)
- ▶ **妊婦、乳児の訪問指導** (訪問指導を継続)
- ▶ **障害福祉** (地域活動支援センターの利用推進)
- ▶ **西根病院** (経営や医師確保に努力、移転を検討)
- ▶ **高齢者福祉** (介護予防事業を推進、地域ケア体制の確立に努力、シルバー人材センターを支援)
- ▶ **子育て支援** (大更公民館を大更学童保育クラブに活用、西根・松尾地区の学童クラブも毎月第1土曜日を開設、第3子以上に出産祝金を支給)
- ▶ **学校整備** (田山小屋屋内運動場建設、大更小機械設備改修、平笠小前庭舗装、松尾中校舎塗装)

- ▶ **学校給食** (地場産品の積極導入)
- ▶ **生涯学習** (まちづくり出前講座などを開催)
- ▶ **社会教育** (社会教育団体を育成支援)
- ▶ **スポーツ** (第47回全国中学校スキー大会を開催)
- ▶ **芸術・文化** (芸術祭や音楽祭を開催)
- ▶ **大更地区コミュニティセンター** (上期に完成)
- ▶ **松尾地区コミュニティセンター** (実施設計)
- ▶ **行政改革** (行財政改革実施計画達成に向け努力)
- ▶ **協働のまちづくり** (地域づくり活動に支援)
- ▶ **市民歌** (平成22年度制定に向け歌詞を選定)
- ▶ **ホームページ** (全面リニューアルを実施)
- ▶ **岩手大学との連携** (産業振興などに向け実施)
- ▶ **新庁舎** (基本計画具現化への技術的計画策定)

全会一致で可決

◎普通財産の無償貸付に關し議決を求めることについて

旧荒屋小学校校舎の一部を、4月1日から1年間、公共文化活動の場として後藤秀夫さん(打田内)に無償で貸そうとするものです。

◎綿帽子温泉館ほか24施設に係る指定管理者の指定についで

これらの施設の指定管理者を、4月1日から3年間、表1のとおり指定しようとするものです。

◎八幡平市生産物直売所条例

「道の駅にしね」隣の生産物直売所の管理などに関する事項を定めようとするものです。(7月1日施行)

◎八幡平市個人情報保護条例の一部を改正する条例

法改正に伴い、所要の整備をしようとするものです。(4月1日施行)

◎八幡平市一般職の職員の給与に関する条例の一部を

改正する条例

人事院勧告の例に準じ、初任給調整手当の額を改定しようとするものです。(4月1日施行)

◎八幡平市特別会計条例の一部を改正する条例

八幡平市索道事業特別会計を廃止し、一般会計に予算計上しようとするものです。(4月1日施行)

◎八幡平市土地開発基金条例の一部を改正する条例

基金の内容を、積立基金から定額運用基金に変更しようとするものです。(3月23日施行)

◎八幡平市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

法改正に伴い、道路占用料の額の改定などをしようとするものです。(4月1日施行)

◎八幡平市身体障害者及び寡婦医療費給付条例及び八幡平市母子家庭医療費給付条例の一部を改正する条例

法改正に伴い、所要の整備をしようとするものです。(3月23日施行)

◎八幡平市一般職の職員の特殊勤務手当支給条例等の一部を改正する条例

診療報酬の算定方法の改正に伴うものです。(3月23日施行)

正に伴うものです。(3月23日施行)

◎八幡平市公民館条例及び八幡平市松尾ふれあい文化伝承館条例の一部を改正する条例

松尾地区公民館と松尾ふれあい文化伝承館の施設の位置を訂正しようとするものです。(3月23日施行)

◎八幡平市水道事業の設置等に関する条例及び八幡平市給水条例の一部を改正する条例

松野および寄木の簡易水道事業を上水道事業に統合しようとするものです。(4月1日施行)

表 1. 各施設における指定管理者

指定管理者の名称	
施設の名称	
八幡平市産業振興株式会社	
綿帽子温泉館	
八幡平温泉館森乃湯	
岩手山焼走り国際交流村	
八幡平市友好都市交流促進センター	
松尾憩の家	
松尾八幡平物産館	
八幡平市自然休養村(総合交流促進施設除く)	
八幡平市安代林業センター	
社会福祉法人八幡平市社会福祉協議会	
安代福祉センター	
西根福祉の家	
松野児童館	
寄木児童館	
柏台児童館	
社会福祉法人安代会	
八幡平市生活支援ハウス	
安代デイサービスセンター	
社会福祉法人西根会	
西根デイサービスセンター	
西根北部デイサービスセンター	
社会福祉法人みちのく協会	
松尾デイサービスセンター	
松っちゃん市場販売組合	
八幡平市自然休養村総合交流促進施設	
細野自治公民館	
八幡平市細野地区農村婦人の家	
豊畑公民館	
八幡平市細野地区農作業準備休憩施設	
八鴨ましら郷土づくり協議会	
八幡平市横間地区農作業準備休憩施設	
星沢自治公民館	
八幡平市星沢地区農村環境管理施設	
社団法人八幡平市体育協会	
八幡平市体育施設17カ所	
八幡平市ライフル射撃・バイアスロン協会	
八幡平市田山射撃場	



4月6日、1回目の定額給付金が支給されました



3月23日、市立として平館保育所最後の卒所式が行われました

月1日施行)

◎八幡平市職員定数条例等の部を改正する条例

行政組織の一部見直しに伴い、部の名称を変更しようとするものです。(4月1日施行)

◎八幡平市幼稚園の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

八幡平市幼稚園の廃止に

伴い、関係する規定を改めようとするものです。(4月1日施行)

◎平成20年度八幡平市一般会計補正予算(第5号)

歳入・歳出それぞれに7億7756万3000円を追加しようとするもので、特別会計4会計と事業会計2会計の補正予算も、全会一致で可決しました。(一般会計の主な内容)

▼財政調整基金積立金2億4398万4000円
▼除雪業務委託料4646万1000円

▼田山小学校屋内運動場建設工事請負費2億7000万円

問 21年度に策定する庁舎建設基本計画の進捗状況は。

答 検討委員会の前段階の専門部会、ワーキンググループで細部を検討している。駅舎に関しては、基本計画策定後にJ-Rと検討する。

問 新築する田山小学校体育館に可動式イスを要望したが、設置されない理由は。

答 検討の結果、イスの設置よりも暖房に配慮した方がいいとの結論になった。

問 消火栓ボックスをなぜ全部整備しないのか。

答 消防団の手薄な所などについて、費用対効果の面などから検討したい。

◎平成20年度八幡平市一般会計補正予算(第6号)

国の地域活性化・生活対策臨時交付金事業や定額給付金事業のため定例会最終日に追加提案されたもので、歳入・歳出それぞれに10億

3703万1000円を追加。国庫補助金9億5628万9000円などが財源として計上されました。

なお、主な事業内容は表2のとおりですが、これらの事業費は、繰越明許費(年度内に事業が終わらない見込みのため、翌年度に繰り越して使用できる経費)に追加されました。

問 定額給付金支給のスケジュールは。

答 4月6日から9月25日までに支給予定である。

問 全市民に支給する準備は進んでいるか。

答 申請漏れがないように、周知を図っていきたい。

賛成多数で可決

◎八幡平市営住宅条例の一部を改正する条例

法改正に伴い、入居者の収入基準などを改定しようとするものです。(4月1日施行)

問 入居者の収入制限額が下がることで、明け渡しをしなければならぬ人はどうなるのか。

答 5年間の緩和措置の中で、新たな住宅を探してもらうこととなる。

表2. 国の地域活性化・生活対策臨時交付金事業などで実施する主な事業

事業名	金額	事業名	金額
交通安全・地域安全対策事業	3,070万円	市道刈屋川前線・金沢線・山後開拓線排水路・荒木田大平線整備事業	4,431万円
田山地区コミュニティバス整備事業	364万円	新町地区導水路整備事業	450万円
定額給付金事業	4億9,196万円	市営住宅維持管理事業	1,810万円
保育所遊具整備事業	126万円	消防団運営事業	1,754万円
大更児童保育等施設整備事業	9,904万円	第3分団屯所改装・消防施設維持管理	698万円
子育て応援特別手当事業	1,472万円	災害対策現地本部施設整備事業	177万円
児童遊園遊具整備事業	1,146万円	地上波デジタル放送受信設備整備事業	280万円
農民研修センター整備事業	2,000万円	小学校校舎等耐震診断調査事業	1,841万円
牧野管理運営事業	3,069万円	柏台小学校プール・屋内運動場改修事業	2,216万円
農業用排水路整備等事業	896万円	地上波デジタル放送受信設備整備事業	117万円
安比高原環境整備事業	161万円	中学校校舎耐震診断調査事業	2,066万円
七時雨地区観光施設整備事業	200万円	安代中学校屋内運動場改修事業	594万円
起業家支援対策事業	1,253万円	旧館市小学校改修事業	921万円
自然休養村施設整備事業	414万円	農業用施設災害復旧事業	3,584万円
県道舗装補修・市道等維持補修事業	3,340万円		